

# 群馬県多文化共生・共創推進基本計画 中間評価

地域創生部ぐんま暮らし・外国人活躍推進課

「群馬県多文化共生・共創推進条例」第8条



群馬県多文化共生・共創推進基本計画(期間2022～2026)

2024 中間評価を実施

## 中間評価の方法・視点

- ・評価は、基本計画の8つの施策目標で定めた指標の進捗状況を基本に、総合的に行う。
- ・状況の変化等を勘案、課題を整理し、計画残期間における施策の方向性を見出す。

# 基本方針 I【共生】 中間評価総括・計画終期に向けた取組

## 【総括】

- ・一元的相談窓口の運営、多言語による情報発信、やさしい日本語の普及や日本語学習・医療・災害時における支援者の養成等に取り組み、外国人県民の安全・安心な生活環境が整えられてきている。
- ・外国人キーパーソン等に情報周知に協力いただいているが、役割が不明瞭である。
- ・外国人県民の居住地域が県内全域に広がる中、日本語教育を必要とする外国人児童生徒も増加しているが、支援体制に地域差が生じ、個別の指導計画の作成割合が伸び悩んでいる。

## 【計画終期に向けた取組】

- ・多言語及びやさしい日本語での情報伝達強化、相談窓口の認知度向上、相談体制の充実
- ・支援者となる人材の確保、養成
- ・外国人に限らないキーパーソンの育成、外国人が外国人の支援者となるような人材の育成
- ・日本語学習環境の整備、地域日本語教室の開設に向けた市町村支援
- ・外国人児童生徒への支援（指導計画、進学・就職等キャリア支援）
- ・教育や相談等、様々な場面でICTの活用

# 基本方針Ⅱ【共創】中間評価総括・計画終期に向けた取組

## 【総括】

- ・外国人材受入環境の整備・充実に向け、多文化共創カンパニーの認証、事業者や外国人材を対象に情報発信、マッチング支援を行ってきた。
- ・外国人県民の起業に向けた相談体制の認知不足により、相談件数が伸び悩んでいる。



## 【計画終期に向けた取組】

- ・外国人材受入環境の整備・充実に向けた多文化共創カンパニー認証等の取組や、海外大学等とのネットワーク構築による積極的な高度人材受入施策の推進
- ・外国をルーツとする若者を対象とするインターンシップの充実
- ・地域のルールやイベント等有意義情報を事業者経由で外国人県民に届けられる枠組みの構築
- ・外国人県民の起業に向けた起業家支援ネットワークの構築

# 基本方針Ⅲ【共生・共創社会】中間評価総括・計画終期に向けた取組

## 【総括】

- ・多文化共生・共創への理解を深めるため、推進月間(10月)に多文化共生イベントを県庁で開催。日本人・外国人からなる実行委員会が企画・運営を行った。市町村や地域においても、交流を通してお互いを知る機会を増やしていくことが必要である。
- ・多文化共生に関する指針・計画等を策定している市町村数が微増にとどまっている。



## 【計画終期に向けた取組】

- ・日本人県民・外国人県民が交流、協働できる機会の提供
- ・外国人県民の地域社会への参画促進
- ・多文化共生に関する指針・計画等の策定のみならず、具体的な施策に取り組む市町村の増加に向けた働きかけ
- ・各種アンケート調査へ外国人県民を組み入れる

# 参考

## 評価対象目標値の達成状況

評価対象目標値の達成状況

14項目うち、評価達成目標数値を設定している11項目のみ

基本方針	評価 目標数	達成A		前進B		横ばいC		後退D	
		数	率	数	率	数	率	数	率
I【共生】安心して暮らし続けられる環境の整備	6	2	33.3%	3	50.0%	1	16.7%	0	0.0%
II【共創】新たな価値を創造する環境の整備	3	1	33.3%	2	66.7%	0	0.0%	0	0.0%
III 誰一人取り残さない「多文化共生・共創社会」の実現	2	0	0.0%	1	50.0%	1	50.0%	0	0.0%
計	11	3	27.3%	6	54.5%	2	18.2%	0	0.0%

### 評価

【達成A】実績値が目標値を上回り、達成した状態

【前進B】実績値が計画策定時の数値より前進しているが、目標値に達していない状態

【横ばいC】実績値が策定時から目立った変動が見られない状態

【後退D】実績値が策定時の数値より後退している場合

## 目標ごとの事業取組状況

方針	目標	事業数	
		R4	R5
I【共生】安心して暮らし続けられる環境の整備	目標1 行政・生活情報の提供体制整備、相談体制の充実		
	ICT等を活用した「伝わりやすい」情報提供	6	6
	相談体制の整備	5	5
	目標2 日本語教育の推進、教育機会の確保		
	日本語学習環境の充実	6	7
	外国人児童生徒等への学習支援	4	4
	目標3 安心・安全かつ持続可能な暮らしの確保		
	安心・安全な暮らしの確保	8	8
	災害時の支援体制の整備	4	4
II【共創】新たな価値を創造する環境の整備	目標4 外国人材に魅力的な「働く場」づくりの支援		
	事業者向け情報発信の充実	2	2
	外国人材受入事業者への支援	5	5
	目標5 外国人材に選ばれる機会の創出		
	海外・外国人材向け情報発信の充実	3	3
	マッチング支援	2	3
	留学生の就職支援	4	4
	目標6 多様な多文化共創の推進		
	外国人県民による企業・文化活動の支援	3	3
III 誰一人取り残さない「多文化共生・共創社会」の実現	目標7 県民一人ひとりが主体的に取り組む機運の醸成		
	多文化共生・共創の教育・啓発の推進	6	9
	外国人県民の地域社会への参画促進	1	1
	目標8 県政への多様な意見の反映		
	外国人県民とのネットワーク構築	1	1
	キーパーソン・支援団体等との協働	1	1